

牛深ハイヤ節（牛深高校版）

サッサヨイヨイ（※1） ア ヨイサーヨイサー（※2） サッサヨイヨイ

ハイヤエーハイヤ▼ ハイヤで今朝出した船はエー▼ どこの港にサーマ入れたやらエー

エーサ牛深三度行きや三度裸▼ 鍋釜売っても酒盛りやして来い 戻りや本渡瀬戸かち渡り

※2 ※1

ハイヤエー北風かと▼ 思えばまた南風の風ヨー▼ 風さえ恋路のサーマ邪魔をするエー

エーサ黒潮沖からやって来た▼ 新造か白帆か白鷺か▼ よくよく見たればわが夫さまだよ

※2 ※1

ハイヤエーハイヤ▼ ハイヤで半年や暮すエー▼ あの半年やサーマ寝て暮すエー

エーサ段々畠のサヤ豆は▼ ひとサヤ走れば皆走る▼ 私やあなたについて走る

※2 ※1

ハイヤエーたんと▼ 売れても卖れない日でもエー▼ 同じ調子のサーマ風車エー

エーサ魚貫万匹茂串鰯▼ 宮崎鰹ん骨横ぐわえ▼ 加世浦きんなご逆すごき▼

天附渡れば室鰯の魚▼ 三匹なめたらどつとした

※2 ※1

ハイヤエー大島▼ 片島片潮かけてヨー▼ なぜに法ヶ島がサーマほげたやらエー

エーサ南風の風やそうめん北東風だしで 沖南風いれこで味やよかる▼ も一ついれこで味やよかる

※2 ※1

ハイヤエーとっちゃん投げ▼ とっちゃん投げ三十四五投げたエー▼ 投げた枕にやサーマ罪はないエー

エーサ何処から来たかい薩摩から▼ いかりも持たずにようきた来た様だよ

※2 ※1

出た 出た 出た 出た ヨイサ ヨイサ ヨイサ ヨイサ サッサヨイヨイ

ハイヤエー沖の▼瀬の瀬にドンと打つ波はエー▼あれは船頭さんのサーマ度胸定めヨー

エーサ 権 現 山 から後ろ飛びやするとも お前さんに暇 状 はやいもせんば取いもせん

※2 ※1

ハイヤエー船は▼出てゆく帆かけて走るエー▼茶屋の娘がサーマ出て招くエー

エーサおおさやったとん届いたかい 届いて煮て吸って舌焼いたサイサイ

※2 ※1

ハイヤエーまつヨ▼まつヨで黒島の松エー▼上り下りのサーマ手掛け松エー▼

エーサ 算 盤 枕で考えた▼一桁違えば大きな損だよ

※2 ※1

ハイヤエーハイヤ▼ハンヤはどこでもやるがエー▼牛深ハイヤはサーマ元ハイヤエー▼

エーサ川端石だい起こせば蟹 だい 蟹の生焼きや 食 傷 のもとだい 食傷蟹なら色なし蟹だい

※2 ※1

ハ押せ ハ押せ ハ押せ 押せ 押せ 押せ 押さねば上らぬ牛深瀬戸じや

※2 ※1

エーサ牛深よいとこ 一度はおいで 人情豊かな港町

※2 ※1